

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

地元生産者とともに『野菜の魅力を体験できる施設づくり』に取り組む



深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム
マルシェ・野菜教室・体験農園 店長
松村佳代さん
野菜の魅力を
深谷から発信!

「今が旬のトウモロコシは、削いだ身と一緒に芯も炊飯器に入れて炊くと、うま味と出汁が出て、トウモロコシの風味がより強く味わえるんですよ。」と店頭に並ぶ野菜のおいしい生かし方を話すのは、花園地区に5月にオープンした『深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム』で店長を務める松村佳代さんです。

この『深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム』は、キユーピー(株)の社内公募制度で採択された『野菜の魅力を知らせ、もっと野菜を食べてほしい!』という松村さんの提案を実現する場所として、『花園IC拠点整備プロジェクト』の公募にキユーピー(株)が応募し、採択されたことで実現しました。この施設では、農園や教室な



▲マルシェで梅干しの漬け方のコツや梅の選び方などおいしい野菜の生かし方を伝えながら接客する松村さん

どを通じて、実際に野菜を見て、触れて学び、レストランやマルシェを通じて、深谷産野菜を中心に野菜のおいしさや魅力を伝えることで、野菜に関するさまざまな提案を発信しています。

農業王国である深谷の地で開業した施設について、松村さんに今後の目標を伺うと、「深谷には、知識と経験を持った生産者がいます。この施設づくりも皆さんと協力して行ってきました。深谷とキユーピー(株)それぞれの強みを生かして、多くの方々に来てもらい、野菜のおいしさや魅力を伝えていきたいですね。」と思いを語ってくれました。『深谷の野菜』と『野菜の魅力発信拠点』の組み合わせで生まれる『農業と観光』の新たな形。これからの展開に期待が高まります。

『農業』で

深谷を元気に!

深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。
問い合わせ/産業ブランド推進室(☎577 - 3819)
産業ブランド推進室 検索

深谷の魅力を楽しめる『ぐるっと深谷ガチャ』を開催中!

深谷の魅力を楽しみながら豪華賞品をゲットできる『ぐるっと深谷ガチャ』を開催中です。市内50カ所以上の対象スポットを巡り、スマートフォンでQRコードを読み込むとスタンプを獲得できます。スタンプを3つ集めるごとに、地域通貨ネギー 5,000円分など豪華賞品も当たるガチャ(はずれなし)に挑戦できます。

詳しくはベジタブルテーマパークふかやホームページでご確認ください。



▲ガチャ機

ガチャ設置箇所(7カ所)

- 1 深谷テラスパーク管理棟
- 2 道の駅おかべ
- 3 道の駅はなぞの
- 4 道の駅かわもと
- 5 アクアパラダイスパティオ
- 6 深谷ビッグタートル
- 7 深谷宿本舗(七ツ梅酒造跡)

これを見かけたらスマートフォンで読み取ろう!



▲左記QRコードを読み込み、まずはエントリー!



▲賞品について詳しくはこちらでご確認ください。

ふっかちゃんの日常から深谷が見えてくる

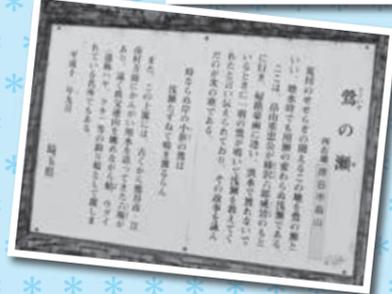
ふっか 散歩

107 史跡 鶯の瀬

今日は、川本地区にある鶯の瀬に来たよお〜。ここは、荒川の浅瀬で、大河ドラマで注目される深谷出身の武将『畠山重忠公』に由来しているんだってえ〜。早速、見に行ってみよ〜っと。



▲鶯の瀬の石碑があったよお〜。これは昭和の時代に畠山重忠公史跡保存会によって建てられたものなんだって〜。このすぐ東には、鶯の瀬公園があって、荒川のせせらぎを聞きながらのんびり休めるスポットになっていたよお〜。



▲『鶯の瀬』の説明が書いてあったよお〜。ここは、重忠公が榊沢六郎成清を訪れた帰り道、豪雨で増水した川を渡れずに困っていたら鶯が鳴いて浅瀬を教えてくれたと言いつたんだってえ〜。

ふっかちゃんのつぶやき

7月7日は七夕☆みんなお願い事したあ?ふっかちゃんはおいしい物が食べられますようにってお願いしたよY(o0w0o)Y



心の広場

川本北小学校2年(現3年)
増田 葵さん



いろいろな友だち

わたしは、友だちと過ごす時間が好きです。友だちの中には、いろいろな人がいます。
たとえば、やさしい子、楽しい子、中には、じゅぎょう中うるさくしてしまう子もいます。ある日、「おしゃべりしていいやだな。」と思うことがありました。すると先生がその子のそばに行って、やり方をおしえていました。その子は、やり方がわかると、「よし、やるぞ。」と、やる気まんまんになりました。やり方がわからないから、友だちに話しかけていたんだとわかりました。わたしは、何もできなかったけれど、「どうしたの。」と聞けばよかったです。

と聞けばよかったです。

またべつと友だちは、みんなからはなれたところで休むをします。みんなとおなじじゃと、きんちょうしたり、うまくできなかったりするのだそうです。いっしょにやれば楽しいのになと思いました。

でも、ある日、たんにんの先生が、「一人一人ちがうこせいがあります。」と教えてくれました。わたしは、人とちがうことはよくないと思っていたので、ちがってもいいんだと聞いて、おどろきました。そして、わたしのこせいは何だろうと思いました。みんなちがうっておもしろいなと思いました。

人とちがうことは、わるいことではないけれど、もしかしらこまったり、大へんだったりすることもあるかもしれません。だから、わたしはこれから、いろんな友だちとあそんだり、なかよくしたりしようと思います。もし、こまっている人がいたら、「どうしたの。」と声をかけてたすけたいです。みんなでのしくすごせるといいなと思います。